



令和4年度文化庁委託
ビジネス日本語研究会の知財を活用した
 就労者に対する初任日本語教師のための研修普及事業
 (武蔵野大学主催)



就労者に対する日本語 (SJ)教師に必要なもの

1. SJ = 日本語の言語知識(語彙・音声・文字・文法...) だけでなく...

①(日本語による) ビジネスコミュニケーション能力

②異文化調整能力 ③問題発見解決能力

→業務遂行能力

アクティブ
ラーニング

ファシリテー
ション

就職支援課
人材派遣

行政・省庁
地方自治体

2. ステークホルダー(学習者、就職支援者、企業関係者など)をつなぐ

企業団体
経団連

1 + 2 = SJT

フラットフォーマー

The future needs teachers who are ...
 (1) Designer
 (2) Coach
 (3) Expert
 (4) Model
 (5) Researcher



一般研修

文化庁 令和4年度 日本語教育人材の研修プログラム普及事業
ビジネス日本語研究会の知財を活用した就労者に対する新任日本語教師のための研修普及事業

「就労者に対する日本語教師」への挑戦

多文化共生社会に向かう今日、就労者に対する日本語教師はその必要性を増やしています。しかし、就労者に対する日本語教師は不足しています。今こそ就労日本語教育に取り組むべきキルップを掴むときです。

期間 2022年10月8日-12月17日 ※(11月20日は秋分祭当日)全10回
方法 ライブ・オンライン (実習の一部以外はオンライン)
定員 60名 6地域 ※定員確保あり 定員確保に際しお申し込みは必ずお一人様までとさせていただきます。ご了承ください。
北海道/東北(青森・岩手・宮城・秋田・福島) 北陸(福井・石川・富山・新潟) 関東(埼玉・千葉・東京・神奈川) 東海(愛知・岐阜・静岡・三重) 近畿(滋賀・奈良・和歌山・京都・大阪・兵庫) 九州(福岡・佐賀・熊本・鹿児島・大分・宮崎・鹿児島)/沖縄 ※地域は①順に②③④⑤⑥順優先となります ⑦その他の関係を持つ地域

申込期間 7月20日(水)-8月31日(水)
受講料 10,000円 ※実習に係る交通費も自己負担
講師 東城原 志喜(日経大)/淺野 一郎(内定フロンティア株式会社)/久保田 智(習学生支援ネットワーク)
金本 文子(オムニバススクール)/藤原由良(神戸大学)/志藤 節(昭和女子大学)
品田 陽子(ビジネスプロセスコミュニケーション研修センター)/高橋 裕子(武蔵野大学)
竹田 悦子(コムカカ学院)/田中 美 寛子(株式会社ココ)/高橋 裕子(NPO 日本語教育研究所)
藤本 かおる(武蔵野大学)/堀井 美子(元武蔵野大学)/向山 陽子(武蔵野大学)
村澤 聖妃(武蔵野大学) 他

受講資格
日本語教師の資格を有する方
初級・中級・上級者すべての教員経験者有る方
受講に必要なオンライン環境を整えることができる方

申込方法
応募フォームURL <https://forms.gle/2tztzb4bV7hJc5x16>
またはQRコードよりアクセスしお申込み下さい。
※お申込みの際、受講料(500円以上)を忘れずに申し込んでください。

お問い合わせ
mu02022@gmail.com
武蔵野大学 地域交流推進課
〒200-8581 東京都武蔵野市有明6-2-1
TEL:0422-52-1100

研修内容

プラットフォーム
これからの日本における就労現場の具体的なニーズに合わせたキャリア開発、教育実践、研修者としての教員としての成長と人材

豊富な内容をオンライン中心で開催 / 具体的なケースをもとに、実践的に学びます。

回	研修日(土)	時間	講師	科目名
1	10月8日	9:00-10:30	堀井	開講式・オリエンテーション
		10:40-12:10		実習について
		13:00-14:30		外国人の就労現場の現状・実態
2	10月15日	14:40-16:10	品田	コースデザイン実習
		9:00-10:30		実習後
		10:40-12:10		研修、フィードバック方法、自律学習、内容
3	10月22日	13:00-14:30	向山	現場におけるトラブル
		14:40-16:10		日本人教員への教育・指導
		9:00-10:30		コースデザイン実習・デザインの方法
4	10月29日	10:40-12:10	村澤	就労者のための教材・リソース
		13:00-14:30		就労のためのオンライン、ICT
		14:40-16:10		オンライン授業実践
5	11月5日	9:00-10:30	近藤	就労者の実文化実習・講座
		10:40-12:10		実習
		14:40-16:10		異文化理解・チーム学習ワークショップ
6	11月12日	9:00-10:30	品田	キャリア実習・インターンシップ
		10:40-12:10		久保田
		13:00-14:30		コースデザイン実習
7	11月19日	14:40-16:10	品田	実習後
		9:00-10:30		キャリア形成のための目的別研修
		10:40-12:10		実習
8	12月3日	9:00-10:30	品田	実習後
		10:40-12:10		実習
		13:00-14:30		マイクロラーニング
9	12月10日 または 12月17日(土)	14:40-16:10	品田	ネットワーキング
		9:00-10:30		実習
		10:40-12:10		実習
10	12月17日	13:00-14:30	品田	対面実習
		14:40-16:10		実習
		9:00-10:30		実習

*対面実習は、各ブロックで随時予定。
*スケジュール・内容は変更となる場合があります。



育成研修

文化庁 令和4年度 日本語教育人材の研修プログラム普及事業
ビジネス日本語研究会の知財を活用した就労者に対する新任日本語教師のための研修普及事業

「就労者に対する日本語教師」 研修運営担当者【講師を含む】への挑戦

多文化共生社会に向かう今日、就労者に対する日本語教師は不足しています。就労教師研修の研修業務の方法を身につけて就労者に対する日本語教師を増やし、自ら一貫してステップアップしましょう。

期間 2022年9月24日-2023年1月7日
(11月20日は秋分祭当日)全13回
対象 ①-研修者の目と意欲、意と意、研修業務のための研修研修を受けたいことである。
②研修者に基づき、一般研修を受講し参加しながら、必要に応じて講師のアシスタントとして研修業務へのアドバイスを受けることを希望する方についておける。
方法 ライブ・オンライン (実習の一部以外はオンライン)
定員 5-8名 ※各地域(地域によっては一般研修プログラムで随時追加)から1、2名、定員確保あり
申込期間 7月20日(水)-8月31日(水)
受講料 無料 ※研修アシスタント時には内容に応じて謝金が出ます。
※実習に係る交通費も自己負担
講師 東城原 志喜(日経大)/淺野 一郎(内定フロンティア株式会社)/久保田 智(習学生支援ネットワーク)
金本 文子(オムニバススクール)/藤原由良(神戸大学)/志藤 節(昭和女子大学)
品田 陽子(ビジネスプロセスコミュニケーション研修センター)/高橋 裕子(武蔵野大学)
竹田 悦子(コムカカ学院)/田中 美 寛子(株式会社ココ)/高橋 裕子(NPO 日本語教育研究所)
藤本 かおる(武蔵野大学)/堀井 美子(元武蔵野大学)/向山 陽子(武蔵野大学)
村澤 聖妃(武蔵野大学) 他

受講資格
日本語教師の資格を有する方
初級・中級・上級者すべての教員経験者有る方
受講に必要なオンライン環境を整えることができる方
就労者に対する日本語教師の研修業務に携わりたい方

申込方法
応募フォームURL <https://forms.gle/SABLH2wLyP9No1Fn7>
またはQRコードよりアクセスしお申込み下さい。
※お申込みの際、受講料(500円以上)を忘れずに申し込んでください。

お問い合わせ
mu02022@gmail.com
武蔵野大学 地域交流推進課
〒200-8581 東京都武蔵野市有明6-2-1
TEL:0422-52-1100

研修内容スケジュール

回	研修日(土)	時間	講師	科目名	回	研修日(土)	時間	講師	科目名
1	9月24日	9:00-10:30	堀井	開講式・オリエンテーション	5	11月5日	9:00-10:30	品田	就労者の実文化実習・講座
		10:40-12:10		研修業務・実習					
		13:00-14:30		実習後					
2	10月1日	14:40-16:10	品田	コースデザイン実習	6	11月12日	9:00-10:30	品田	キャリア実習・インターンシップ
		9:00-10:30		実習					
		10:40-12:10		研修、フィードバック方法、自律学習、内容					
3	10月8日	13:00-14:30	向山	現場におけるトラブル	7	11月19日	10:40-12:10	品田	キャリア形成のための目的別研修
		14:40-16:10		外国人の就労現場の現状・実態					
		9:00-10:30		コースデザイン実習・デザインの方法					
4	10月15日	10:40-12:10	村澤	就労者のための教材・リソース	8	12月3日	9:00-10:30	品田	マイクロラーニング
		13:00-14:30		就労のためのオンライン、ICT					
		14:40-16:10		オンライン授業実践					
5	10月22日	9:00-10:30	近藤	就労者の実文化実習・講座	9	12月10日 または 12月17日(土)	10:40-12:10	品田	ネットワーキング
		10:40-12:10		実習					
		13:00-14:30		異文化理解・チーム学習ワークショップ					
6	10月29日	14:40-16:10	品田	キャリア実習・インターンシップ	10	12月17日	9:00-10:30	品田	実習
		10:40-12:10		久保田					
		13:00-14:30		コースデザイン実習					
7	11月5日	14:40-16:10	品田	実習後	11	12月10日 または 12月17日(土)	10:40-12:10	品田	対面実習
		9:00-10:30		キャリア形成のための目的別研修					
		10:40-12:10		実習					
8	11月12日	9:00-10:30	品田	キャリア実習・インターンシップ	12	12月17日	9:00-10:30	品田	実習
		10:40-12:10		久保田					
		13:00-14:30		コースデザイン実習					
9	11月19日	14:40-16:10	品田	実習後	13	1月7日	10:40-12:10	品田	マイクロラーニング
		9:00-10:30		キャリア形成のための目的別研修					
		10:40-12:10		実習					
10	12月3日	9:00-10:30	品田	キャリア実習・インターンシップ	14	1月7日	13:00-14:30	品田	実習
		10:40-12:10		久保田					
		13:00-14:30		コースデザイン実習					
11	12月10日 または 12月17日(土)	14:40-16:10	品田	実習後	15	1月7日	14:40-16:10	品田	実習
		9:00-10:30		キャリア形成のための目的別研修					
		10:40-12:10		実習					
12	12月17日	9:00-10:30	品田	キャリア実習・インターンシップ	16	1月7日	14:40-16:10	品田	実習
		10:40-12:10		久保田					
		13:00-14:30		コースデザイン実習					

*対面実習は、各ブロックで随時予定。
*スケジュール・内容は変更となる場合があります。



研修の目的、ねらい： ステークホルダーをつなぐプラットフォームの育成

- 研修の特徴
 - ①この分野の専門家による理論と実践をアクティブラーニングで学ぶ
(事前・事後課題)
 - ②ライブオンラインでどこからでも受講(対面実習1回あり)
BORを頻繁に取り入れる、懇親会開催、ICT力もアップ
 - ③現職日本語教員である受講生の協働によるPDCAを3回繰り返す実習体験
相互コメント、自律学習力
 - ④修了生の会による学びの継続(BJ研究会とのコラボ)
修了生講師・スタッフによる研修の実施



研修の課題とSJ指導者Can-doの活用

研修の課題

- アクティブラーニング実践力・ステークホルダーとの接点

SJ指導者Can-doの活用

- 研修前課題の一つとして紹介：自己評価、研修後課題の一つとして再度自己評価
⇒差異の確認(研修評価とは別)
- 研修内でも引用・全部クリアしなくてよい
- 文化庁「日本語教育人材の養成・研修の在り方について」(報告)との重なり：
初任⇒中堅